

## ソーマジョイント〈舗装厚内型 埋設ジョイント〉

ソーマジョイントは特殊なゴムアスファルト系バインダーと骨材で構成された継目のない埋設型伸縮ジョイントです。箱抜き深さ、並びに施工幅を選択することにより、各種の伸縮量を選定することができます。

### 特徴 1 幅広い地域で施工が可能です。

施工箇所の温度条件によって数種のバインダーラインナップがあり、寒冷地域から温暖地域に至る幅広いエリアで施工が可能です。

### 特徴 2 走行性・静粛性が良好です。

舗装面と一体化した継目なしの構造のため、走行性が良好でジョイント乗越時の衝撃が少なく、静粛性にも優れています。舗装わだちが生じた際も、ジョイントが同様になじむことにより、段差の発生を防ぎます。

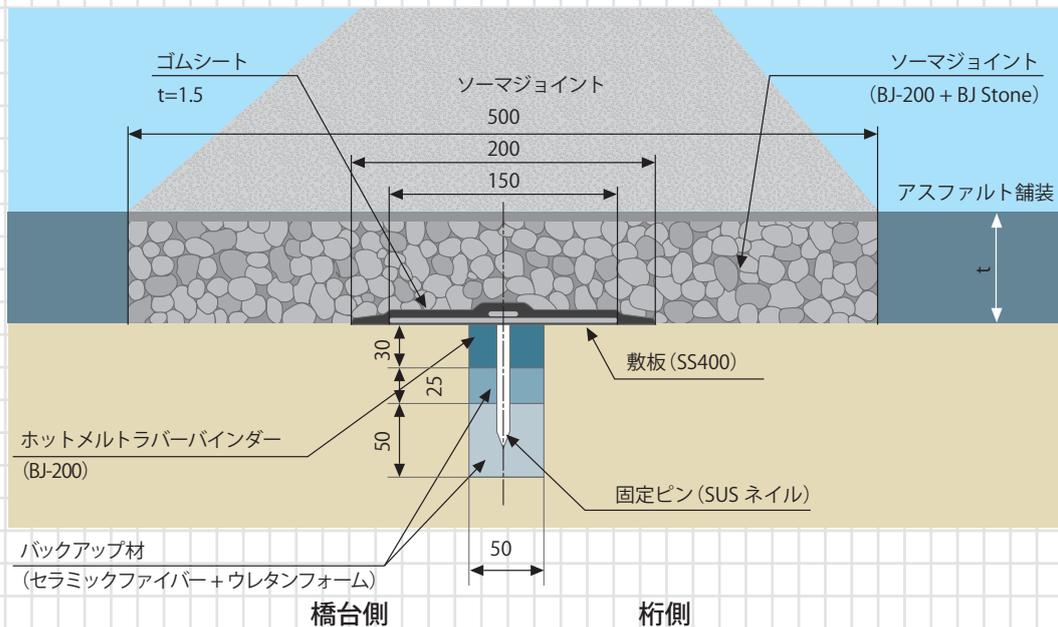
### 特徴 3 施工性に優れています。

施工時は遊間に敷板を引き、直接骨材やゴムアスファルト系バインダーを充填するのみで、さし筋の設置やアンカー等の施工は必要ありません。

## 構造・機能

- ジョイント本体は特殊な硬質骨材と、ゴムアスファルト系バインダーとの混合物で形成され、幅300～500mm、厚さ75～125mmを標準寸法とします。
- 床版遊間にはバックアップ材の上に同じバインダーが注入されており、止水機能を果たしています。
- 床版上面、舗装切断面にも接着機能を果たすため、バインダーが全面に塗布されることになり舗装と一体化します。
- 遊間上を跨いで敷板が渡っており、荷重により骨材が遊間に侵入するのを防止しております。
- 敷板の横ずれを防ぐため、位置決めピンが配置されています。

取付断面図



標準仕様データ

ジョイント幅 W (mm)	設計伸縮量 (mm)	上下変位 (mm)	勾配 (%)	施工時期	バインダー 種類
500	50以下	±1.0以下	4以下	春または秋 10-20℃	GREEN BLUE STなど
500	30以下				
400	25以下			春夏秋冬	
300	10以下				

注)  
 (1)ジョイントの標準厚さ:75-125mm  
 (2)耐流動性を改良したバインダーSTは設計伸縮量30mm以下、勾配6%以下に対応可能  
 (3)標準仕様以外については、当社までご確認ください

敷板選択基準			
標準遊間 (mm)	敷板寸法(mm)		材質
	板幅	板厚	
30以下	100	3.2	鋼板
~50以下	150	3.2	鋼板
~75以下	200	4.5	鋼板

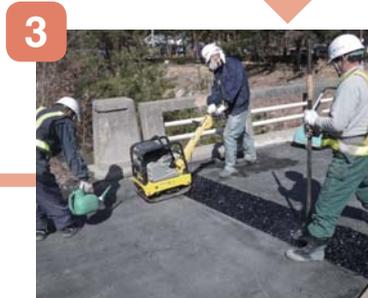
施工手順



骨材充填工



混合材料の充填



転圧工



仕上工